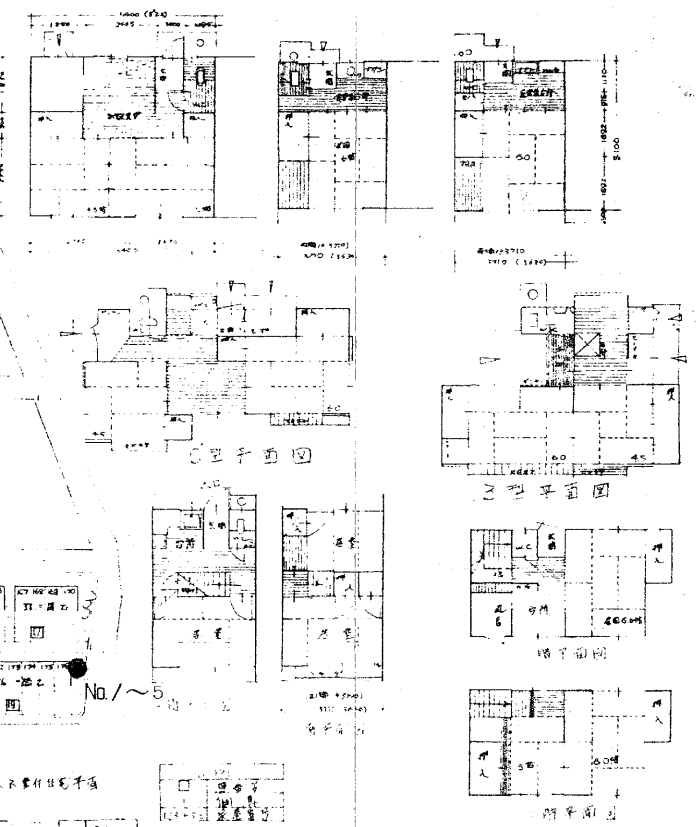
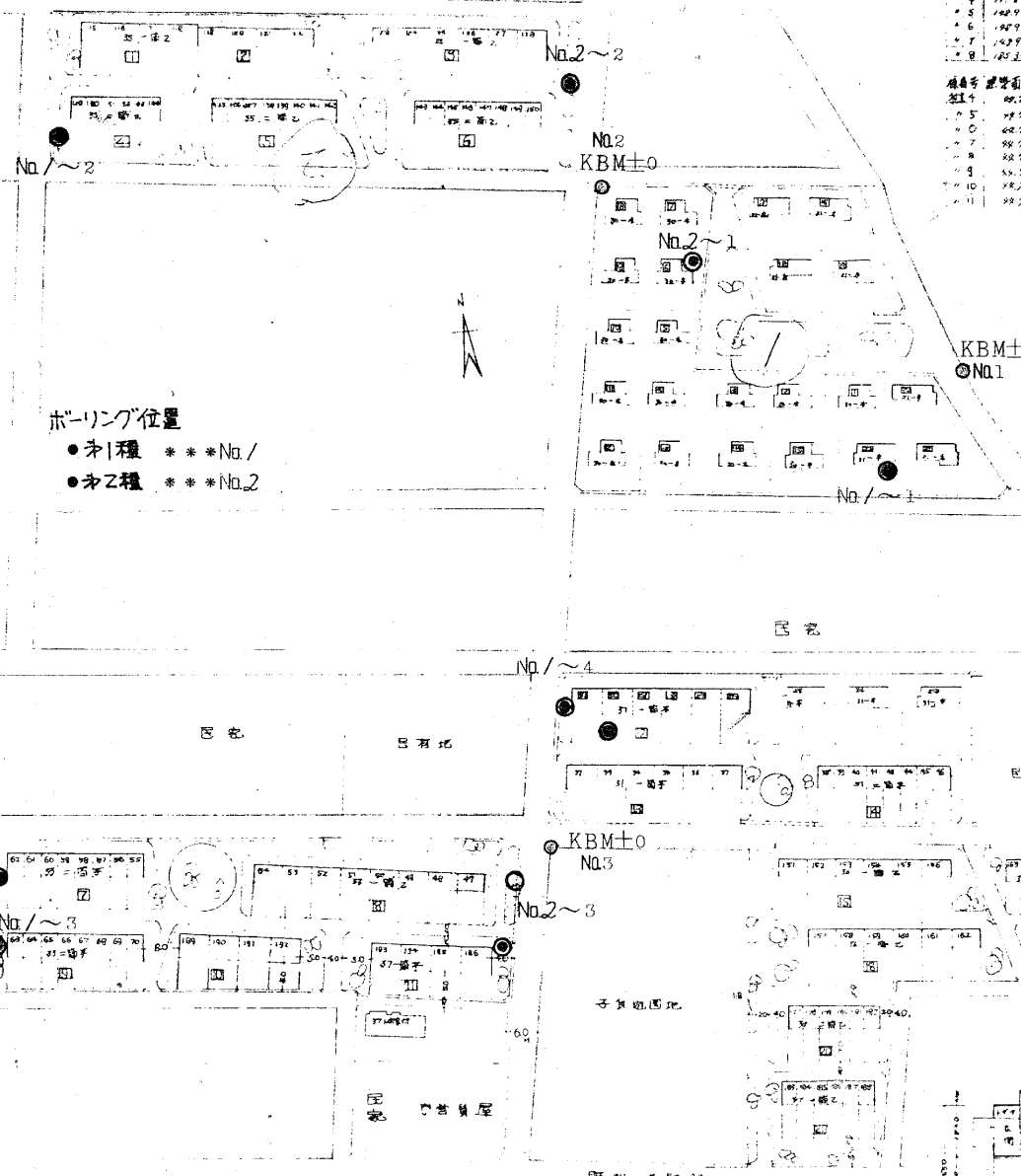


宇都宮市宮住宅地質調査位置図

調査号	建築面積	明瞭程度	地質調査	備考	調査号	建築面積	明瞭程度	地質調査	備考	調査号	建築面積	明瞭程度	地質調査	備考
第1号	31.69㎡	○	○	○	第10号	14.72㎡	○	○	○	第20号	37.72㎡	○	○	○
第2号	30.30㎡	○	○	○	第11号	15.80㎡	○	○	○	第21号	37.72㎡	○	○	○
第3号	18.22㎡	○	○	○	第12号	15.80㎡	○	○	○	第22号	37.72㎡	○	○	○
第4号	11.50㎡	○	○	○	第13号	15.80㎡	○	○	○	第23号	37.72㎡	○	○	○
第5号	14.72㎡	○	○	○	第14号	15.80㎡	○	○	○	第24号	37.72㎡	○	○	○
第6号	14.72㎡	○	○	○	第15号	15.80㎡	○	○	○	第25号	37.72㎡	○	○	○
第7号	14.72㎡	○	○	○	第16号	15.80㎡	○	○	○	第26号	37.72㎡	○	○	○
第8号	14.72㎡	○	○	○	第17号	15.80㎡	○	○	○	第27号	37.72㎡	○	○	○
第9号	14.72㎡	○	○	○	第18号	15.80㎡	○	○	○	第28号	37.72㎡	○	○	○
第10号	14.72㎡	○	○	○	第19号	15.80㎡	○	○	○	第29号	37.72㎡	○	○	○
第11号	14.72㎡	○	○	○	第20号	15.80㎡	○	○	○	第30号	37.72㎡	○	○	○



口産名	栗原市宮住宅
系列番号	図面番号
調査目的	地質調査(縮尺 1:100)
所在地	宇都宮市東区(原)1丁目
調査	昭和37年 月 日

第一種市営住宅改築工事地質柱状図

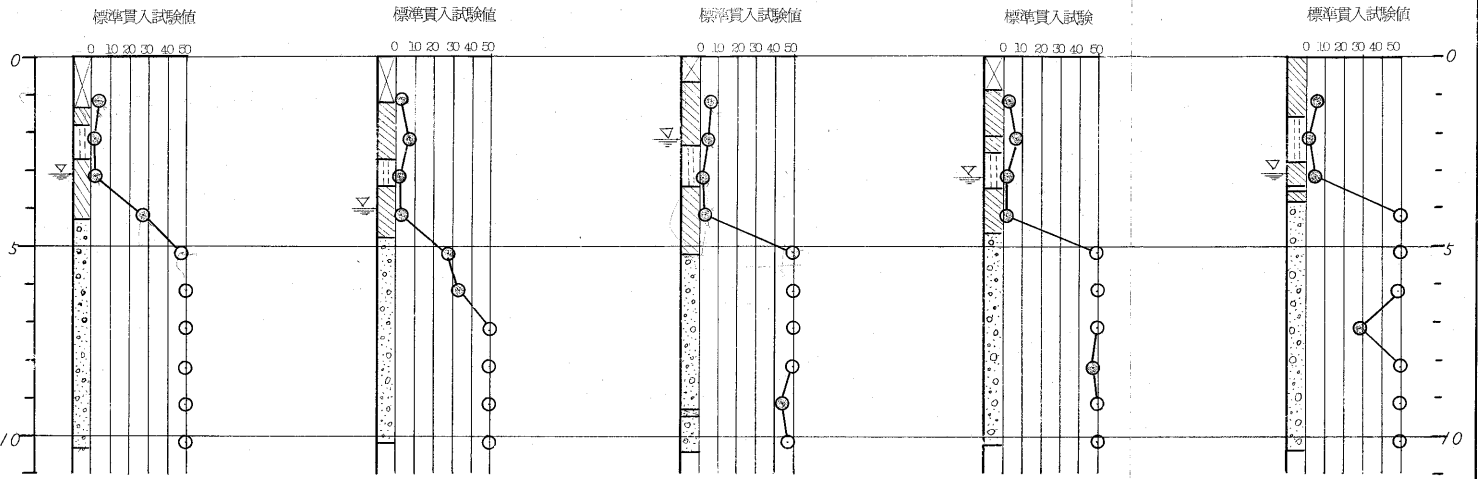
調査No.1

調査No.2

調査No.3

調査No.4

調査No.5



ボーリング柱状図

調査名 第一種市営住宅新築工事 孔番 No. 1-1 地盤高 10.700 m
 調査場所 宇都宮市双羽3丁目18 (基準面 KBM±0 N0.1)
 地 形 _____ 摘 要 _____
 調査期間 昭和56年4月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 GL-3.10m 調査担当者 _____

標地下水 高位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標準貫入試験												
					色 調	相 対 密 度		採 取 深 度 (m)	原 位 置 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数												
										番 号	記 号	0	10	20	30	40	50	60	70			
0			X	表土	黒灰		腐植物混る	1	1.1.2/15	1.15	4.1											
1.35	1.35	1.35	/	ローム	茶褐		有機物少量含む	2	1/20.1/19	2.15	2.1											
1.85	0.50	0.50		鹿沼土	黄褐		含水あり	3	1/20.1/19	2.15	2.1											
2.70	0.85	0.85		ローム	茶褐		若干砂質	4	5.10.12	4.15	2.7											
4.00	1.30	1.30		礫混ローム	青褐		φ2~3cm位	5	17.15.17	5.15	1.9											
4.30	0.30	0.30		砂 礫	茶 灰 色		礫φ10~50mm 程度主体 所々礫φ70~ 80mm内外混る 含水多い 7m附近より φ10~60mm程 度主体 80mmφ内外も 混る。	6	20.25.5/2	6.15	5.0											
								7		7.15	5.0											
								8	21.10.11/15	8.15	5.0											
								9	13.17.20	9.15	5.0											
10.34			X					10	23.27/9	10.15	5.0											
									10.34	10.34	1.9											

ボーリング柱状図

調査名 第一種市営住宅新築工事地質調査 孔番 No. 1-2 地盤高 +0.715 m

調査場所 宇都宮市双羽町3丁目18

(基準面 KBM±0 No.2)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和56年4月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-4.00m

調査担当者 _____

標地下 水位 高(m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標準貫入試験										
					色 調	相 対 密 度		採 取 深 度 (m)	原 位 置 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数										
										番 号	記 号	0	10	20	30	40	50	60	70	
	0		X	表 土	黒灰		腐植物混る	2												
	1.20	1.20	/	ローム	茶褐		有機物少量混る 下部粘性あり	1	1.1.1	1.15 1.45	3									
	2.70	1.50	\	鹿沼土	黄褐		含水あり	2	2.2.3	2.15 2.45	7									
	3.40	0.70		ローム	茶褐		砂質ローム	3	1/20.1	3.15 3.45	2									
	4.80	1.40	/	ローム	茶褐		砂質ローム	4	1.1.1	4.15 4.45	3									
			○				上位6.6m附 近を砂の混入 多い	5	2.2.24	5.15 5.45	28									
			○				礫φ10~40mm 位多い・所々 φ70mm内外介 在あり。	6	13.12.9	6.15 6.45	34									
			○	砂 礫	茶 灰 色			7	23.27	7.15 7.35	50 20									
			○					8	20.2010	8.15 8.45	50 26									
			○					9		9.15 9.25	50 10									
	10.21		○					10		10.15 10.21	50 16									

ボーリング柱状図

調査名 第一種市営住宅新築工事地質調査 孔番 No. 1-3 地盤高 ±0.435 m

調査場所 宇都宮市双羽町3丁目18

(基準面 KBM±0 No.3)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和56年4月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-2.20m

調査担当者 _____

標地下水 下 高 位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験									
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号	採 取 深 度 (m)	原 位 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数								
												0	10	20	30	40	50	60	70	
0	0.65	0.65	X	表 土	黒灰		腐植物混る	3												
1			/	ローム	茶褐		有機物少量混る下部粘性あり	1	1/8.3/5.3/4	1.15	1.25	6								
2	1.80	1.15	/	ローム	茶褐		鹿沼土混り	2	1/9.3/4.3/1	2.15	2.49	8								
3	2.35	0.55	/	鹿沼土	黄褐		含水あり	3	1/9.1/12	3.15	3.46	5								
4	3.45	1.10	/	ローム	茶褐		有機物混る若干砂質で下部に従い砂分多くなる	4	1/9.3/2	4.15	4.45	2								
5	5.25	1.80	/	砂 礫	茶灰		礫φ10~60mm 主体最大80mm位	5	1/9.14/11	5.15	5.45	5								
6			○	砂 礫	茶灰		7~7.5m附近砂分多く礫少ない	6	1/8.32	6.15	6.35	20								
7			○	砂 礫	茶灰		8.8m附近より80mm位の礫多い	7	2/5.2/8	7.15	7.26	50								
8			○	砂 礫	茶灰			8	2/5.2/8	8.15	8.31	60								
9	9.35	4.10	○	粘土質砂	茶褐			9	2/2.17.5	9.15	9.45	44								
10	9.50	0.15	○	砂 礫	茶灰		礫φ10~50mm 多く最大80mm	10	1/3.18.16	10.15	10.45	47								
11	10.45	0.95	○																	

ボーリング柱状図

調査名 第一種市営住宅新築工事地質調査 孔番 No. 1-4 地盤高 -0.150 m

調査場所 宇都宮市双羽3丁目18 (基準面 KBM±0 No.3)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和56年4月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-3.20m

調査担当者 _____

標地下水位 高位(m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	上 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験									
					色 調	相対密度		番号	記号	採取深度(m)	原位置試験深度(m)	打 撃 回 数								
												0	10	20	30	40	50	60	70	
	0		X	表 土	黒灰		腐植物混る	4												
	0.90	0.90	/ / /	ローム	茶褐		有機物少量混る	1	1/15	3/15	1.15 1.45	3								
	2.10	1.20	/ / /	ローム	茶褐		鹿沼土混り	2	1.3.3.		2.15 2.45	7								
	2.55	0.45	/ / /	鹿沼土	黄褐		上部赤褐色 含水あり	3	1/20	1.	3.15 3.45	2								
	3.50	0.95	/ / /	ローム	黄褐		粘土質である	4	1/15	1/15	4.15 4.45	2								
	4.70	1.20	○ ○ ○	砂 礫	茶褐		礫φ30~40mm程度主体 礫φ80~90mm位も混る	5	13.20	17/15	5.15 5.40	50/25								
			○ ○ ○	砂 礫	茶褐		8m附近より 暗赤褐色となる	6	16.27	9/6	6.15 6.37	50/42								
			○ ○ ○	砂 礫	茶褐			7	20.30		7.15 7.35	50/20								
			○ ○ ○	砂 礫	茶褐			8	10.15	23	8.15 8.45	48								
			○ ○ ○	砂 礫	茶褐			9	15.18	17/11	9.15 9.43	50/27								
	10.30		○ ○ ○	砂 礫	茶褐			10	32.18	15	10.15 10.30	50/15								

ボーリング柱状図

調査名 第一種市営住宅新築工事地質調査 孔番 No. 1-5 地盤高 0.770 m

調査場所 宇都宮市双羽町3丁目18

(基準面KBM±0 No.3)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和56年4月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-3.10m

調査担当者 _____

標地下水 高位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標準貫入試験									
					色 調	相 対 密 度		採 取 深 度 (m)	原 位 置 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数									
										番 号	記 号	0	10	20	30	40	50	60	70
0				ローム	茶褐		少量の有機物混入	5	1. 2. 3	1.15	6								
	1.45	1.45		ローム	茶褐		鹿沼土混る			1.45		●							
	1.60	0.15		鹿沼土	黄褐		含水あり			2.15	11	●							
	2.80	1.20		ローム	茶褐		砂質で有機物混入あり		1. 1. 3	3.15	5	●							
	3.45	0.65		砂 礫	茶褐					3.45									
	3.85	0.40		ローム	茶褐		粘土質		2. 15. 30	4.15	53								
	3.80	0.25								4.45									
							礫 ϕ 10~50mm 主体で最大80mm内外		17. 21. 12/6	5.15	59								
							5.8m附近 ϕ 100~120mm 位の玉石混る			5.40	25								
				砂 礫	茶灰		7.35~7.55m 間粘土挟む 以深礫 ϕ 10~ 50mm主体 所々 ϕ 80mm ~100mm位 の礫混る		17. 16. 16	6.15	49								
										6.45									
									13. 11. 5	7.15	29								
										7.45									
									27. 23/6	8.15	59								
										8.31	116								
									11. 19. 20	9.15	50								
										9.45									
									18. 20. 12/6	10.15	59								
										10.41	26								
	10.41																		